



学校だより 3月

令和3年2月26日 横浜市立芹が谷南小学校

「ありがとう」の気持ち

学校長 高木 篤子

春の足音とともに学年末を迎えます。登校日は卒業まで17日、進級まで20日となりました。子どもたちは自分の成長を振り返る中で、お世話になった方々へ感謝の気持ちを伝えています。

☆ 学援隊の皆様へ（全校児童の手紙より）

「雨の日や風の日も、暑い日も寒い日も見守ってくれてありがとうございます。」
「『行ってらっしゃい』と声をかけてくれて、うれしいです。」
「通学路でみんなの安全を守ってくれて、安心して登校できます。」
「車がくると『ちょっと待ってね』と言ってくれるのでうれしいです。」
「笑顔で『おはよう』って言ってくださるので、元気に登校できます。」

☆ 調理員さんへ（6年生より）

「毎日健康によく、おいしいメニューを考えてくれてありがとうございました。」
「6年間ずっと給食ありがとうございました。給食を食べると元気が出ます。」
「朝早くから、300人以上の給食を毎日つくっていて、すごいと思いました。」
「おいしい給食をつくってくださり、中学生になってもこの味は忘れません。」

☆ なかよし班の6年生へ（1～5年生より）

「いつもなかよし班で遊びを考えてくれて、ありがとうございます。」
「なかよし班で、みんなのお手本になっているところがすごいと思いました。」
「なかよし学年のグループみんなをまとめてくれて、ありがとうございました。おたからさがしゲームが楽しかったです。」

たくさんのありがとうの気持ちを胸に、次のスタートへ向かってほしいと思います。今年度も、本校の教育活動にご理解ご協力いただき、感謝申し上げます。

「ありがとう」 言われてにっこり
「ありがとう」 言ってほっこり

